

## 職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
読売理工医療福祉専門学校		昭和51年6月1日	渡 邊 敏 章		〒108-0014 東京都港区芝 5-26-16 (電話) 03-3455-0221	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 読売理工学院		昭和45年1月31日	千 葉 康 文		〒108-0014 東京都港区芝 5-26-16 (電話) 03-3455-0221	
目 的	2年間の学習を通じて、短大ないし高専程度の学力を授け、電気電子通信関連の国家資格保持者と同等以上の実力を備えた技術者を養成し、あわせて健全な社会人としての資質を育成する					
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与	
工業専門課程	電気電子学科	2年(昼)	96単位	平成22年文部科学 大臣告示第21号	—	
教 育 課 程	講義	演習	実験	実習	実技	
	82単位	2単位	16単位	48単位	0単位	
生徒総定員		生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		69人	3人	8人	11人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 定期試験、出席、課題、実験レポート等の総合評価。		
長期休み	■学年始め：4月11日 ■夏 季：8月1日～8月31日 ■冬 季：12月25日～1月7日 ■学 年 末：3月21日～31日		卒業・進級条件	進級：1年次選択必修科目単位数および科目数の8割以上の修得 卒業：96単位以上の修得		
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 本人又は保護者に電話連絡		課外活動	■課外活動の種類 資格取得講座 ■サークル活動 (有・無)		
主な就職先	■主な就職先、業界 電気電子通信業界 ■就職率 <sup>※1</sup> 96% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> 84% ■その他(任意) (平成27年度卒業者に関する平成28年4月 時点の情報)		主な資格・検定	・第2・3種電気主任技術者 ・第2種電気工事士		

中途退学の現状	<p>■中途退学者 7名 ■中退率 18%</p> <p>平成26年4月1日在学者 38名 (平成26年4月入学者を含む) 平成28年3月31日在学者 31名 (平成28年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由 長期欠席、単位不足、進路変更</p> <p>■中退防止のための取組 欠席者に対して登校するよう指導。理解力が低い学生に対して補習を実施</p>
ホームページ	URL: <a href="http://www.yomiuririkou.ac.jp/">http://www.yomiuririkou.ac.jp/</a>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

## 1. 教育課程の編成

### (教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

電気電子業界の技術革新は日進月歩であり、それらの技術や技能を授業に取り入れるよう業界団体等と連携し、企業で即戦力になりうる人材を育成することを基本方針とする。

そのためには、企業と密接な連携をして、企業が必要とする技術および人材の育成のためのカリキュラム編成を行い、それらを効率よく実践する。

### (教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年 6月30日現在

名 前	所 属
縄田 喜代志	高度情報通信推進協議会 専務理事
武田 知明	東邦電計株式会社 営業部部长
尾林 徹	読売理工医療福祉専門学校 校長補佐
角田 浩二	読売理工医療福祉専門学校 電気電子学科 学科長

### (開催日時)

第1回 平成28年 7月25日 18:00~19:30

## 2. 主な実習・演習等

### (実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

企業等の人材ニーズを活かしつつ、電気電子業界で必要となる実践的かつ専門的な能力を育成するため、実習等の授業において、企業等との組織的な連携を通じ、最新の技術動向が反映された技術・技能を教育する。

電気電子分野の日進月歩の技術革新に対応すべく、各分野の講師と実習の在り方等を検討し、できる限り実習に取り入れ、企業が求める人材を育成する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
基礎実験実習	オームの法則、倍率器、分流器、オシロスコープの原理および操作方法などの個別実験や各種ダイオードの特性、電力の測定、トランジスタの静特性、交流ブリッジ、ホイートストンブリッジ、共振回路などを班編成による実験を実施する。 また、トランジスタラジオなどを製作させ、電気電子の基礎理論の検証をおこない、測定器類の原理や使い方を習得させる。	川戸電気管理事務所
電気工事实習(1)	・電気用品の名称・用途・使用方法や、それらの使用にあたっての注意点、測定器の使い方の解説。 ・電気工事を行う上で、必要となる電気法規を考慮した各種電気工事の実習を行う。	茂木電気管理事務所
電気工事实習(2)	・各種電気工事および制御系の電気工事について実習を行う。	茂木電気管理事務所

## 3. 教員の研修等

### (教員の研修等の基本方針)

高度情報通信協議会や工事担任者連絡会が開催する研修会や、東京都専修学校各種学校・東京都私学財団等が開催する研修会に計画的に参加し、実務に関する知識・技術の修得と学生指導力の向上を目指す。また、次年度は企業等から講師を招聘し、校内で教員対象の実務に関する研修会を開催し、最新の知識を得る機会とする。

#### 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年 6月30日現在

名 前	所 属
渡部 俊一	読売理工専校友会 副会長
植田 三喜男	臨床工学科学学生保護者
湯浅 孝雄	慶応仲通り商店会 会長
羽場 宏祐	(株)インターナショナルクリエイティブ 特別顧問
鹿毛 信一	河端建設(株) 工事部部长
武田 知明	東邦電計(株) 営業部部长
笹口 友美	北里大学北里研究所病院 看護部 看護師
大庭 尚子	港区立特別養護老人ホーム港南の郷 保健課長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL : <http://www.yomiuririkou.ac.jp/about/>

#### 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL : <http://www.yomiuririkou.ac.jp/about/>

授業科目等の概要

(工業専門課程 電気電子学科) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		電気数学	電気工学の分野ではどのような数学が必要か理解させ、それらの数学について習得させる	1通	80	4	○		
	○		物理	物理学の電気磁気について基本的事項について習得させる	1後	40	2	○		
	○		社会人基礎力講座	社会人としての心得やたしなみ、挨拶や言葉遣いなどの基本的なビジネスマナーについて学習し、必要なビジネススキルを身につける	1後	40	2	○		
		○	日本語講座	留学生を対象にした講座で、専門教育の授業内容を理解するために必要となる日本語を学ぶ授業で、各人の能力に合わせて日本語能力検定試験の受験指導も行う	1前	40	2	○		
		○	海外研修	平成19年より、オーストラリア、クイーンズランド州立専門学校と姉妹校提携をしており、ホームステイをしながら、英語や歴史・文化について学ぶ	1後	40	2		○	
		○	一般教養講座	基礎学力の向上と就職試験対策として、学生が過去に学習した範囲の数学と国語の復習を行う	1通	80	4	○		
	○		電気磁気学	電気磁気学は電気電子工学の基礎となるので、基礎から応用まで、身近ところの現象を例にとりわかりやすく習得させる	1通	80	4	○		
	○		電気回路理論	電気電子通信系の基礎となる電気回路の直流・交流の基礎を理解させ、自ら理論、法則、公式を自由に駆使して問題が解けるようにする	1通	80	4	○		
	○		電気電子計測	計測の基本的な考え方、よく使用される測定器の原理・構成・使用方法について習得させる	2前	40	2	○		

	○		電子回路	電子回路の基本となる半導体素子であるトランジスタの基本特性とそれらを使った増幅回路、発信回路、変調復調回路、パルス回路の基本特性を習得させる	1通	80	4	○		
	○		デジタル回路	デジタル回路の基礎となる AND、OR、NOT を基礎にフリップフロップ、カウンタ、加算、減算、レジスタ、A-D、D-A 変換およびマイクロプロセッサの基礎を習得させる	2通	80	4	○		
	○		通信工学	通信工学の基礎である伝送理論および通信機器について習得させる	2前	40	2	○		
	○		データ通信	電気通信技術者に必要なデータ伝送技術について習得させる	2後	40	2	○		
		○	発変電工学	電気主任技術者として必要な発変電所とそれに関する技術を習得させる	2通	80	4	○		
		○	送配電工学	電力系統における配電系統の配電方式や電气的特性を理解させ、送電系統では短、中距離送電線路の線路定数や電气的特性ならびに安定供給の方法を習得させる	2通	80	4	○		
	○		電気法規・施設管理	電気法規の重要性と意義、電気施設管理の重要性について理解させ、電気工事士、電気主任技術者として、保安、管理、工事、維持および運用が実際にできるようにする	2通	80	4	○		
	○		電気電子材料	電気電子技術者として必要な電気電子材料の電气的性質とそれらの用途について習得させる	2後	40	2	○		
		○	電力応用	照明・電熱・電動力応用、電気化学などの技術を習得させる	2通	80	4	○		
		○	自動制御工学	自動制御系の動作特性と実際の自動制御機器とその応用について学習し、シーケンス制御についてもその基本事項について習得させる	2後	40	2	○		
		○	パワーエレクトロニクス	半導体電力変換素子である SCR や GTO、IGBT を使用した整流回路、交流電圧制御回路、直流チョッパ回路、インバータ回路の原理と特性を習得させる	2前	40	2	○		
	○		電気機器工学	直流機、変圧器、誘導電動機、同期機、小型電動機について、それぞれの構造・特性を理解する	2通	80	4	○		

○	配電設計	配電理論、配電方式について理解させ、屋内配線の設計ができるようにする	2前	40	2	○		
○	電気機器・器具	電気機器・器具の機構、働き、電気回路への組み込み方法などを理解させる	1通	120	6	○		
○	工事施工法	電気法規にしたがった各種電気工事施工方法を理解させる	2通	120	6	○		
○	工事検査法	検査の種類、測定器の種類、動作原理、使用方法、測定結果判定基準について理解させる	2前	40	2	○		
○	配線図	電気工事に必要な配線図の見方や平面図、接続図、シンボルについて理解させる	1通	80	4	○		
○	電気電子設計製図	電気電子関係の設計製図と CAD を使った図面の描き方について習得させる	1通	80	4	△		○
○	基礎実験実習	前期は理論の検証としての個別実験を行い、後期は実習製作物および判別実験を行う	1通	160	8			○
○	応用実験実習	前期は理論の検証としての班別実験を行い、後期は実習製作物を製作させることによってもものづくりのノウハウを学習させる。	2通	160	8			○
○	電気工事实習(1)	電気用品の名称・用途・使用方法やそれらの使用にあたっての注意点、測定器の使い方、電気工事を行ううえでの電気法規を含めての各種電気工事实習を行う	1通	480	24			○
○	電気工事实習(2)	1年時に行わなかった施工方法による各種電気工事や制御系の電気工事について実習を行う	2通	320	16			○
○	パソコン入門	Windows の基本的な操作と日本語ワードプロセッサと表計算ソフトの基本的な操作を習得させる	1前	40	2			○
○	パソコン応用	プレゼンテーションソフトを使って、プレゼンテーション用のスライドを作成させ、あるテーマについてのプレゼンテーションをさせる	1後	40	2			○
合計			33科目	2960単位時間(148単位)				